



夏休み

親子お楽しみ会

プログラム

10:00	開会
10:15	ゲーム
10:15~10:35	①おぼけやしき
10:40~11:00	②おぼけやしき
11:00	ヴィオラの演奏
11:30	すいか割り(外)
12:00	昼食(カレー・麦茶)
12:30	抽選箱 〆切
12:40	マジックハルーン教室



夏休みが始まったばかりの7月29日、恒例の「夏休み親子お楽しみ会」に70名近い良い子達とその親御さんが千代田荘に集合しました。60名近くのボランティアやスタッフと子供ボランティア(お化け屋敷担当)の協力を得て、ゲームやお化け屋敷、スイカ割りやヴィオラ演奏など、午前中は盛り沢山の内容。そして昼食のカレーの後は、細かい風船をキュキュッいつの間にか花やキャラクターにしてしまうマジックハルーン教室、抽選会等お楽しみが一杯の日でした。

私が今回お手伝いしたカレー作りの現場をご紹介します。どんなイベントでもそうですが、楽しみの大きな部分はそこでのどのような御馳走に出会えるか・・・ですよね。我がお楽しみ会もその例にもれず、毎年カレーを楽しんで頂いています。150食のカレー作りは圧巻です。朝8時半に集合した担当者が一斉に食材と格闘し始めます。豚肉5キ、ジャガイモ・玉葱・人参計20キ近くが手早く切り刻まれて鹽(たらい)のような巨大鍋二つに投入されます。巨大鍋は常設のガスコンロの他に臨時に設置されたふたくちコンロの上に窮屈そうに乗せられます。バランス良く安全に乗っていることを確認しますが、それでもなんとなくコンロの五徳の部分が少し沈んでいるように思えて、「頑張ってくださいね!」と思わず声をかけたくくなります。炒めて煮込むこと一時間近く、カレーを投入。そして塩・醤油・酒などの他、隠し味としてパイナップルや桃の缶詰・ヨーグルト等を投入。子供向けなので、刺激の強い香辛料は控えます。



何回もお代わりをする「ツワモノ」も

カレーと並行して、ご飯炊きもビッグサイズです。10升を用意するので、3升炊きのガス炊飯器が2台、2升炊きの電気炊飯器2台がフル稼働します。出来上がったカレーはおいしいのです。決して高価な食材を使っている訳ではありません。子供たちの中には何回もお代わりをするツワモノもいるぐらい美味しいのです。つくづく思うのですが、作る人達の溢れる愛情、そしてたくさん仲間たちと一緒に楽しく食べる環境、それらが重なり合って「おいしい!」が生まれるのですね。

百戦錬磨の主婦ボランティア達によって調理されたカレー、まさに「船頭多くして、

カレー絶品となる」でした。

児童福祉事業部 高椋

●千代田地区社協の **Fax 番号が変わりました。Fax. 043-308-6783**

(043-461-5641は、電話専用になります)

●千代田地区社協のホームページのアドレスが、新しくなっています。 <http://shakyo-chiyoda.sakura.ne.jp>

今までの <http://www5.ocn.ne.jp/~chisyaky/> は平成28年3月1日からは使えなくなります。